



2016 地域協働夏季セミナー

地域包括ケアシステムの構築方法

地域で暮らす方々が、なじみの環境で安心して過ごしていくためには、家族・近隣とのつながり、住まい・医療・介護のサポートがたいせつです。この夏季セミナーも4回目を迎え、支援の困難な家族全体にどう寄り添ってゆくか、皆様と共に考え、話し合っけてゆきたいと願っています。

日 時：2016年8月20日（土）14：00～19：00

2016年8月21日（日） 9：00～12：30

場 所：京極町福祉センター（虻田郡京極町字三崎68番地 TEL0136-42-3681）

参加費：20日～1,000円 懇親会～1,000円 21日～無料

8月20日（土） *後志管内町村の保健・医療・福祉・介護・行政関係者向け



研修会「支援困難な家族に寄り添う

～精神障がい事例を中心に～」

14:10～15:10 講演1「地域精神医学 羊蹄山麓版」

<講 師> 土田 正一郎 氏（倶知安厚生病院精神神経科診療部長、地域医療支援センター長）
<司 会> 前沢 政次 氏 （ひまわりクリニックきょうごく所長）

15:20～16:00 講演2「在宅で生活する精神障害者をチームで支援する」

<講 師> 松田 涼子 氏 （特定非営利活動法人 リトルポケット事務局長）

16:00～19:00 事例検討（2事例）

<ファシリテーター> 新津 ふみ子 氏 [特定非営利活動法人メイアイヘルプユー代表理事
日本社会事業大学大学院特任教授]

（事 例Ⅰ）

事例提供：金子 宣裕 氏

齋藤 あきら氏

社会福祉法人 後志報恩会「総合相談支援センターHIROBA」北海道小樽市

（事 例Ⅱ）

事例提供：高橋 壮 氏 ゆうゆう舎 相談支援事業所 「けやき」宮城県多賀城市

*研修会終了後、19：00から京極町内にて懇親会を開催いたします。（懇親会参加費 1,000円）

8月21日(日) *どなたでも参加できます！



共同学習会「住み心地の良いまちづくり」

これから高齢者や認知症の人など、ひとりでは生きることの難しい人が増えてゆきます。地域に住む誰もが助けたり助けられたりすることが必要になります。生きづらい人々の思いとどう寄り添うことが大切なのか、医師たちの声、生活支援活動家のお話を聴いて、これからの生き方を考えて見ましょう。

9:10～10:00 医者の本音 「地域を観る 人を診る ころを看る」

鶴岡 浩樹 氏（栃木県つるかめ診療所副所長、日本社会事業大学大学院教授）
土田 正一郎 氏（倶知安厚生病院精神神経科診療部長、地域医療支援センター長）
前沢 政次 氏（ひまわりクリニックきょうごく所長）

10:10～12:30 トークリレー「羊蹄山麓における生活支援活動を知ろう」

ワークショップようてい	神代 直人 氏
愛和の里きもべつ	佐藤 徳 氏
倶知安事業所 メープル	〃
地域活動支援センター夢の匠	筒井 陽子 氏
ワークステーション輝	初山 聡子 氏
居宅サービスステーションあらた	荒川 真司 氏
羊蹄山ろく発達支援センター	釣部 幸 氏
羊蹄山ろく相談支援センター	荒川 華央 氏
黒松内つくし園	
倶知安地区就労支援関係事業所	大迫 拓哉 氏

<司 会>

京極町役場健康推進課	行天 真江 氏
特別養護老人ホーム慶和園	増田 亮 氏

主催：社会福祉法人 京極町社会福祉協議会

共催：一般社団法人 地域医療教育研究所

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

<お問い合わせ先・お申し込み先>

***申込み締め切り 8月15日(月)**

京極町社会福祉協議会（担当：後藤 藤波）

TEL 0136-42-3681

FAX 0136-41-2031

*別紙の FAX 用紙にてお申し込みください。本票のみ送信願います。



京極町社会福祉協議会 「2016地域協働夏季セミナー」 担当者 行

(FAX 0136-41-2031)

「2016地域協働夏季セミナー」参加申込書

施設名 _____

電話番号 _____

参加者名	職種	8月20日(土) 研修会 (参加費 1,000 円)	8月20日(土) 懇親会 (参加費 1,000 円)	8月21日(日) 共同学習会 (無料)

*出席される日に○、欠席される日に×をご記入ください。

*ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、8月15日(月)までにご報告お願いいたします。